

令和5年度神奈川県スポーツ指導者研修会（県本部コース）報告

令和5年9月24日（日）、かながわ県民センターにおいて、神奈川県スポーツ指導者連絡協議会主催事業の更新研修会（県本部コース）を無事終了いたしました。

参加者38名（体操9名、スポーツプログラマー5名、陸上3名、弓道・テニス・アシスタントマネージャー・ソフトボール・ソフトテニス・馬術・アーチェリー・ゲートボール・ジュニアスポーツ・クラブマネージャー・バドミントン・エアロビック・柔道・剣道・ハンドボール・軟式野球等）。多くの種目の方々にご参加いただきました。

講習内容は、講師に遠藤弘康先生をお招きして「セルフマッサージの効能と実践」を行い、換気と手指消毒に注意しながらの講習でした。お手伝いの先生方（4名）への質問も多く、大変充実した時間だったと思います。

最初に山本会長の挨拶では、「県指導協の現状について」を盛り込み、資格保有者へ勧誘のアピールとなりました。研究協議Ⅰでは、(株)大塚製薬工場の磯部氏による「過度の発汗による脱水症と適切な水分補給」の内容でお話し頂きました。研究協議Ⅱでは、本部理事長による「公認スポーツ指導者保有資格の自己管理について」の内容で指導者マイページの活用を伝えました。

以上により、県指導協の熱意が伝わり、終了時には入会希望者があり、有意義な研修会となりました。



研修会会場全景



北川副会長会式の言葉



県指導協「山本健二」会長の「県指導協の現状」



(株)大塚製薬工場「磯部 篤」氏の水分補給等の情報提供



県指導協「野田昭義」理事長の「保有資格の自己管理について」



ふじ治療院院長「遠藤弘康」氏



助手の先生方



講師によるツボ押しの説明



会員同士の実技



二人一組になったの実習